

「様々な対応」を通しながらの学び…

★大雨時の対応から

先週は大雨の影響で二日間を臨時休校としました。テレビやインターネットなどの豪雨に関する情報を得ながら学校間や教育委員会と連携を取って判断していきます。多くの天気予報を判断材料にしているとはいえ的確に判断することは、大変難しいことです。保護者、地域の皆様にはいろいろな点でご迷惑をおかけしています。

学校としては今後のために、今回の対応と過去の経験（ため池決壊や集団下校訓練など）から問題点を整理し、本校のマニュアルなどを改善していく計画です。

★プール開きも延期になってしまう…雨や雷

今週はプール開き週間としています。ただし、豪雨も長く続いて気温や天候といった条件が揃いません。当然プールに入ることはできず他の体育の内容に振り替えられます。例年であると暑いイメージの中での「プール開き」ですが今回はやや肌寒い曇天での「プール開き」になるかもしれません。しかも授業では準備運動や集合の形、活動の方法などを工夫し、お互いが密にならないような水泳学習をすることが条件です。今までこのような学習スタイルを考えたこともありませんでしたが、これらのことがまさに「新しい学校の生活様式」だと感じています。

★運動会、その他の行事についても検討中…

「新型コロナ」に関する状況は今後も楽観視できません。現在予定している大きな学校行事（運動会、修学旅行、学習発表会等など）はかなりの修正を加えながら対策を練った状態で実施していく予定です。しかし今後の状況や突発的な事態が生じると行事自体が中止となる可能性もあります。子どもたちの安全や学習に向かうモチベーションを考慮しながら検討しています。

こういう時期でも楽しめるイベント…

イベント委員会の子どもたちは「ぬりえコンテスト」といったイベントを開いてくれました。低学年、中学年、高学年の3つの部門に分かれて選ばれた作品に賞を与えるものです。（優秀賞 おしゃれ賞 センス賞など…）

梅雨時期で外で遊べない状況をしっかり把握し、室内でできるどの学年も楽しめる企画でした。委員会の企画もさることながら、出品された作品もかなりのレベル。ぬり絵とはいえ見ごたえ十分です。

いつもとは違う状況・生活でも工夫と豊かな発想で学校生活に潤いを与えることができます。タイムリーな企画を提供してくれたイベント委員会に拍手を送ります。



「かめ」のイラストにぬり絵を…